

まちなみをつくるすべてのものが対象

うるおいのある美しいまちなみの実現を目指し、美しいまちの景観を「つくる」「まもる」「そだてる」「つなぐ」をキャッチフレーズに、本市の魅力ある景観づくりに貢献している建物や活動等を表彰し、発信する事業。

今回が11回目の開催となりました。（昭和61年度からおおむね5年に1回実施）

【第11回のポイント】

1

応募対象範囲を拡大

従来の民間所有のものに加え、国・地方公共団体・独立行政法人が所有するものや、活動団体も新たに対象としました。 例）尼崎市が所有する公園、道路、橋など

2

市制110周年記念事業として3部門を新設

従来の表彰部門に加え、市制110周年を記念して「景観長期維持」「景観ビューポイント」「景観広告サイン」の3部門を新たに追加しました。



応募期間：令和8年5月1日～令和8年6月30日

応募件数

286件

応募件数は
過去最多！

【参考】

前回 第10回 84件

前々回 第9回（市制100周年）132件

過去最高 第5回（平成12年）156件

【選考結果】

応募のあった286件の中から、都市美アドバイザーチーム会議（学識経験者3名と市職員8名で構成）による一次選考において、7部門51件を選定した後、尼崎市都市計画審議会都市美分科会における最終選考により、受賞作品として7部門36件を決定しました。



尼崎市シティプロモーションマスコット あまっこ

受賞作品は次のページで紹介！



まちなみ景観部門



シーンス塚口

(所在地：東塚口町 1 丁目)

建物を取り囲む豊かな緑と内庭が、森の中に佇むような落ち着いた景観を生み出しています。生物多様性にも配慮した植栽計画と夜間の照明が緑の表情を引き立て、昼夜で異なる魅力を感じられる景観となっています。

まちなみ建造物部門

新名診療所

(所在地：東園田町5丁目)

コンクリート打ち放しの建物を段状にセットバックさせ、
屋上緑化や植栽で緑と光を取り込み、周辺のまちなみと
緩やかにつながる景観を生み出しています。



阪神バースクリニック

(所在地：小中島2丁目)

通学路に面する立地に配慮し、軒や有孔ブロック、
植栽が柔らかな印象を与え、周辺と調和した色調と
豊かな緑で地域になじむ景観を生み出しています。



まちかどスポット部門



おやこのラウンジ Cnopp（クノップ）

（所在地：立花町3丁目）

子育て世帯が安心して集い、交流できる場として、親子の日常がまちなかで自然に感じられる開かれた景観をつくっています。木質や左官調の落ち着いた外観に沿道の緑ややさしい灯りが加わり、地域に親しまれる佇まいを形成しています。

都市美形成活動部門

生島西社会福祉連絡協議会

13年前の数鉢のあじさいから始まった活動により、
今では51品種231株が咲き誇る公園に成長しました。
「あじさい祭り」などを通じて、住民主体で公園を育て、
世代を超えた交流を生んでいます。



ヒメボタルの里サポータークラブ

尼崎市内で見られる天然の蛍「ヒメボタル」の生息環境を
守るため、猪名川・藻川の河川敷などで発光数調査や
鑑賞会、保全活動に取り組んでいます。

2019年に地域住民が結成し、家族連れも参加しながら、
尼崎の貴重な自然と景観を次世代へつないでいます。



都市美形成活動部門

あまがさき環境オープンカレッジ

ごみレスキュー隊トングマン

「ごみを拾う」のではなく「ごみを救う」という発想で、11年間毎週、地域の美化活動を行っています。また「トングマン」として出前授業や絵本の読み聞かせなども行い、幅広い世代にごみ拾いの楽しさを伝えています。



Grin Green(グリングリーン)

2022年4月から、あまがさきキューズモール2階の未活用地を農園「Q's farm」(キューズファーム)として整備し、尼崎の伝統野菜「尼いも」や有機野菜などを栽培しています。収穫体験等の無料イベントも開催し、都会の駅近で子どもが自然に触れ、尼崎の農業・文化を未来へつなぐ活動です。



景観長期維持部門



下坂部の家

(所在地：下坂部 1 丁目)

旧家が多く残る地域の歴史と景観に配慮し、1987年の建替え時にも旧家屋の門や桜の木を受け継ぎました。

長い軒や丸柱などの落ち着いた外観が周辺のまちなみになじみ、地域の記憶を今に伝える景観をつくっています。



本町ビル

(所在地：西本町 3 丁目)

1916年頃建築の市内最古級の鉄筋コンクリート造建物で、銀行本店としての格式ある意匠を残しながら現在も事務所として使われ、まちなみに歴史を感じさせる貴重な近代建築です。



景観長期維持部門



武庫大橋

(所在地：稲葉荘1丁目、大島1丁目)

大正期に架けられた武庫大橋は、連続するアーチや特徴的な造りを備えた歴史ある橋で、武庫川の水面や緑、空と調和し、開放感ある印象的な景観を生み出しています。



景観ビューポイント部門



市内24か所のビューポイント

市民に親しまれ、尼崎市の魅力が伝わる24か所のビューポイントが受賞しました。



武庫川髭の渡しコスモス園



杭瀬南新町の工場



椎堂の板塀のまちなみ

※その他21か所

景観広告サイン部門



ヤンマーフィールド尼崎

(所在地：常光寺 1 丁目)

隣接する工場と緑豊かなグラウンドをつなぐ木質ルーバーが特徴的で、見る角度によって異なる表情を見せています。ルーバー越しに浮かび上がるサインが印象的で、電車の車窓からも楽しめる、個性ある景観を生み出しています。

表彰式

表彰とともに都市美に対する意識を広く市民に持ってもらう機会とするため、講演会等を合わせて行う。

- 日時 令和8年11月28日（土）14時から
- 場所 小田南生涯学習プラザ 3階ホール（尼崎市長洲中通1丁目6番10号）
- 内容
 - ・市長による表彰者への表彰
 - ・ミニコンサート：市立尼崎高校の吹奏楽部によるミニコンサート
 - ・基調講演：仮題「地域でつくる心地よい都市美形成」増岡都市美分科会会長